



2019年11月
第50号

備前市議会だより

おもな内容

- P 2～9月定例会のうごき
- P 3 各議員の賛否一覧
- P 4～一般質問～13議員が質問に立つ～
- P12～委員会審査のようす
- P15 まちづくり講演会報告・議案等審議結果
- P16 編集後記・次期定例会の予定

写真は、備前市総合運動公園南側護岸にて

Sea To Summitの早朝カヤックのようす



9月定例会の概要

△市長提案の一般会計補正予算を再度、修正可決△

第3回定例会は9月4日

に開会され、9月27日までの24日間の会期で行われました。

4中学校の統廃合問題
(伊里中、三石中、日生中、吉永中)

この定例会に付議された案件は、34議案と諮問1件、報告3件、請願4件であり、議題に上った全ての案件を最終日までに審議を終え、議決し、閉会しました。

田原市長の政務報告 奥田教育長の報告

開会日に、市長、教育長から市政、教育行政の全般にわたる報告をうけました。

一般質問・質疑は、9月11日から14日にかけて、13人の議員が質問にたちました。

また、6案件に対する質

疑が行われました。

賛否討論（一般会計補正予算第2号） 健康コモンティープラザ（仮称）事業に各3人が討論

修正案に賛成

■収支において、来訪者の見積もりがありますが、価格的な根拠が曖昧で、(株)JTBも調査をしないと不明とのことであり、より調査をするべきである。広く市民の理解を得るべきである。

■行政が大きなプロジェクトを進める際に必要となる民主的な手続きである市民の参画が欠けていた構想

が示されないままの予算措

置は理解できず、6月定例会と同じ予算を再度計上することも理解できない。

ごという案が示され、中学校再編整備実施計画に基づき進める計画の説明がありました。

■閉鎖までの約25年間の運営で3億円以上の赤字補填に公金を使用しており、再開に当たっては需要について広く市場調査をするべき。

原案に賛成

■(株)JTBによる健康ツーリズムに係る長年の研究や

全国の事例から現有施設の全体を活かし、集客や採算性を考慮した長く地域に貢献する施設であるとの思いが強く伝わりました。

■温浴施設の再開を求める

5千人を超える署名が集まる中、同僚議員から工事の随意契約を心配する声もありますが、顧問弁護士等に相談し、違法性はないとのことでもありました。

■関係2社からの参考人に

よる説明において、全国的な事例をお聞きし、この事業は観光面で日生から全市に広げていく突破口となるものと信じています。

新たな市民負担の税金

「備前市森林環境譲与税基金条例の制定」について
は、市内の森林整備及び間伐、人材育成、担い手の確保、木材利用の促進、普及啓発その他の森林整備の促進に要する経費の財源に充てる基金が設置されます。

この森林環境譲与税は、人口、林業就業者数、私有林人工林面積等から算出し、国から市に対して、本年度は344万4千円配分され、必要な森林環境事業の実施に充てられます。また、一定金額を基金として積み立てることとしています。

新たな税負担となる森林環境税は2024年度（5年後）から徴税されることとなっており、国民から一人当たり年間千円を課し、市が個人住民税と併せて徴収することとされています。

働き方改革の推進を

「備前市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定」については、国の働き方改革の推進により、地方公務員法、地方自治法が改正されることに伴い、令和2年4月1日施行。

制度変更のポイントは、

これまで不明確だった非正規職員の任用を新たに「会計年度任用職員」として整理し、統一的な勤務条件、任用にするものです。会計年度任用（週15・5時間以上勤務）には、期末手当が支給されるほか、フルタイム会計年度任用職員については、共済保険の加入や、退職手当が支給される場合があります。

※ 詳細は9月定例会会議録
(備前市立図書館に設置)

(編集委員 尾川直行)

各議員の賛否一覧 (賛否が分かれた案件)

案 件	上 段：会 派 名 下 段：議 員 名	公	備	日本	経 民 会			健 志 会			新 志 会		反 対						
		明	前 市	共 産 党	備 前 市	議 团	中 西	田 口	守 井	尾 川	川 崎	西 上	橋 本	土 器	青 山	藪 内	石 原	星 野	
令和元年度一般会計補正予算（第2号）	①委員会修正案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	8	6
	②除く原案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	14	0
平成30年度水道事業会計決算の認定について		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	3
財産の取得について		○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	11	3
健康コミュニティプラザ(旧ヘルスパ日生)の早期再開を求める請願		×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	6	8	

【表の見方】

- 「○」は賛成、「×」は反対、「-」は表決に加わっていないことを表します。
記名投票による表決は投票賛否を、起立表決による表決は、「着席者を否（反対）とみなす」備前市議会の先例に基づいて記載しています。
- は賛成又は反対討論を行った議員を示します。

一般質問の要旨

登壇した13議員の一般質問の通告事項は次のとおりです。

発言議員	質問内容	発言議員	質問内容
1 藪内 靖	1 楽の交番事業について 2 図書館構想について 3 公共交通について	7 川崎 輝通	1 サンヨーホームズについて 2 霊柩車利用について 3 坂根浄水場・三石第一加圧ポンプ場の更新 と公設民営について
2 橋本逸夫	1 備前市の生活保護行政について 2 ひなせみなとまつりについて 3 遠泳大会の復活について	8 青山 孝樹	1 災害対策について 2 図書館の活用について 3 スポーツ振興策について 4 日本遺産の活用について 5 健康コミュニティプラザについて
3 石原和人	1 定住化について 2 体育施設について 3 給食について 4 映画「ハルカの陶」と備前焼振興について 5 図書館について 6 太陽光発電について	9 掛谷 繁	1 防災減災対策の推進について 2 備前市まち・ひと・しごと創生総合戦略と 第2次備前市総合計画について 3 一般会計決算審査意見について 4 A I の導入で業務の効率化を 5 市民からの声を聞くことについて 6 多様な性を認め合う社会を実現することに について
4 中西裕康	1 三石から中学校をなくすことについて 2 保育の充実を図るべき 3 伊部・浦伊部土地区画整理事業廃止後のま ちづくりについて 4 新庁舎建設について 5 滞納処分について 6 介護相談員派遣事業の実施を 7 片上小学校給食調理場の存続を	10 西上徳一	1 伝統野菜の P Rについて 2 避難場所及び消防団への支援について 3 「佐山踊り」の伝承保存について
5 田口豊作	1 P F I 法について 2 消費税増税による日本経済へのダメージに ついて 3 備前市の産業で漁業の比重はどのくらいか 4 梶谷から潮見橋間の安全確保のための照明 は市の負担で行えないか 5 片上地区、日生地区の高潮対策の状況と県 の対応は 6 島嶼部（頭島・鴻島）の道路用地の取得は できているのか	11 守井秀龍	1 地域包括ケアシステムの目指すところ 2 より一層の防災でより安全な街に 3 関係人口の活用による地域活性化について 4 平成30年度決算からみる財政指標について 5 中学校の再編問題について 6 こども園待機児童対策について
6 土器 豊	1 令和5年岡山県で開催される植樹祭の関連 事業に名乗りを上げては 2 茶臼山公園の整備について 3 大滝山生活環境保全林内の遊歩道・登山道 の再整備を 4 防火道終点～5差路～伊部つながりの森ま でを防火道・林道・作業道等の事業で整備 ができないか 5 観光振興について	12 森本洋子	1 健康ポイント事業について 2 電子母子手帳について 3 放課後児童クラブについて 4 狂犬病の予防接種について
		13 尾川直行	1 都市データパック、住みよさランキングか ら目指す方向は 2 図書館基本構想策定、運営と司書活動につ いて 3 Society5.0に向けた「未来の教室」の構築と これからの教育 4 プラスチックごみ・マイクロプラスチック ごみ対策について

市民意識調査からみる公共交通について

健志会 藪内 靖



『ひなせみなどまつり』は市民のまつり
みんなの協力で存続させよう

健志会 橋本 逸夫



渚の交番事業について

問 6月の定例会でも質問させていただきましたが、渚の交番事業の進捗状況と日本財団との協議に伴い変更点などがあればお聞かせください。

産業部長

他の地域における渚の交番と比較して、本市での計画は規模が大きく協議に時間を要しております。「一般社団法人みんなでびぜん」と日本財団で最終協議を進めているところですが、特に、内容・スケジュールに関してもの変更はございません。

図書館構想について

問 備前市新図書館整備基本構想策定委員会が設置されていますが、新築するのか。場所を選定したのか。現在、どのような協議がなされているのかお聞かせください。

市長 図書館運営・整備は重要な行政課題と認識しています。最終決断は財政面も斟酌しながら私が決めなければなりませんが、現在は基本的な問

題点について基本構想策定委員会に検討いただいており、令和元年8月30日に第3回の基本構想策定委員会を開催したとの報告を受けております。

策定委員会において、今回回の市民アンケート結果を項目ごとに分析するとともに、現図書館の現状や課題、図書館の役割や図書館像、望ましい施設規模、運営のあり方などを市民のニーズを把握したうえで、これから構想に盛り込んでいく項目について協議し整備していくこととしております。

問 公共交通について

市長 民意調査の結果、1位と市民の期待の大きさが分かります。すべての年代において公共交通の充実が求められているということだと思います。

問 市民意識調査の結果、公共交通の確保が重点化するのか。場所を選定したのか。現在、どのような協議がなされているのかお聞かせください。

市長 図書館運営・整備は重要な行政課題と認識しています。最終決断は財政面も斟酌しながら私が決めなければなりませんが、現在は基本的な問

どの役割、新規路線が盛り込まれているかも含めた進捗状況についてと、もう1点、備前片上駅周辺の用地取得費が予算計上され、市営バス駐車場とバス管理事務所となつております。バス管理以外にも、少し買い物ができる複合施設があれば賑わいの創出にもつながる

火大会は備前市民の楽しみの行事です。行政の更大的な協力やボランティアの協力を得て永く存続させたい。

問 全国各地で花火大会の中止が相次いでいる。原因是、警備費用の高騰や自治体からの助成金の減少や協賛企業からの寄付金の減少などであるとのこと。毎年、8月13日に日生港で開催される花火大会は備前市民の楽し

みの行事です。行政の更大的な協力やボランティアの協力を得て永く存続させたい。

問 今後、高齢化により年金だけでは生活できな

い世帯が増加していくものと思われます。また、日本は生活困窮者に対する生活保護利用者の数(捕捉率)が世界的に見ても著しく低いとのこと。生

前市でも実施するよう提言します。

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

全国各地で花火大会の中止が相次いでいる。

どのような状況か。

市長 備前市では現在、

施を願う

備前市でも遠泳大会の実

行

原因は、警備費用の高騰や自治体からの助成金の減少や協賛企業からの寄付金の減少などであるとのことであります。5年前は6.7人で増加傾向にあります。

問 生活困窮者を積極的に支援すべき

市長 このイベントは故郷でお盆を迎える帰省者と市民が楽しみにしている行事で、来年はオリンピック等の影響で警備の人手不足が予想されます。

問 今後、高齢化により年金だけでは生活できな

い世帯が増加していくものと思われます。また、日本は生活困窮者に対する生活保護利用者の数(捕捉率)が世界的に見ても著しく低いとのことです。生活保護の費用のほとんどは国が負担してくれるのですが、当面、バス車庫及び管理事務所兼チケット販売所以外での利用は考えておりませんが、今後の検討課題とさせて下さい。

市長 備前市では、生活困窮に関する相談は、年間約100件あります。相談を通じて生活保護に至る前の段階から早期に支援を行うことにより、生活困窮状態から自立できる

そのためには、地域学習や地域の特色を生かした行事が大切であると考えます。遠泳大会に限らず、

そのような地域活動の要望があれば、市としても積極的に支援していきた

いと考えます。

定住化、体育施設、給食、映画「ハルカの陶」と備前焼振興、図書館、太陽光発電について

新志会 石原 和人



「すべては子どもたちのために」の言葉を
かみしめて行政の運営を

日本共産党備前市議団 中西 裕康



- 問 新築、家賃、空き家購入等の補助制度があるが、市内出身者や在勤者こそ、優遇する制度にすべきではないか。**
- 市長 同感である。現在は一律の制度であるが、令和2年度末の制度見直し時期に向け、効果を検証し検討していただきたい。**
- 問 久々井のトレーニングルーム天井部の水漏れへの対応は。**
- 教育部長 本年度対応する予定としています。**
- 問 トレーニング機器の充実を望むが、いかがか。**
- 教育部長 今後必要に応じて更新していきます。**
- 問 体育施設の指定管理料は、同規模他市に比べ高額であるが、その大きな要因は2カ所ある温水プールでないか。**
- 教育部長 人件費の按分で比較は困難であります。日生が約1千6百万円であります。**
- 問 備前焼振興について陶芸センターの今後についてどう考えるか。**
- 市長 上郡町、赤穂市の野**
- 球場などでは、グラウンド整備、運営のあり方を工夫しているようだ。本市でも研究検討を望むが、本市でも有効な管理办法を研究したい。**
- 問 給食についてアレルギー対応が必要な子どもの状況は。**
- 教育部長 除去対応は、園児25人、小学生7人、中学生3人であります。**
- 問 現場の負担はどうか。**
- 教育部長 保育園・こども園は、工程、器具等、普通食とは全く別にしている。配膳後も友達の給食を口にせぬよう、一時も目が離せず、負担が大きいのが現状であります。**
- 問 小・中学校の調理場再編をどう考えるか。**
- 市長 4つの共同調理場と1つの単独調理場があり、余剰があり、施設、機器の更新等で多額の費用が発生しており、今後再編が必要だと思います。**
- 問 太陽光発電について太陽光条例制定後は、**
- 産業部長 届出は2件で、面積はそれぞれ5千8百m²であります。**
- 市長 運営改善を図りつつ、改修か移転かを検討すべきと考えます。**
- 問 伝統産業会館、備前焼ミュージアム等、伊部駅前の将来像への考えは。**
- 市長 伝統産業会館の利便性向上や、ミュージアムの耐震化や移転など慎重に検討します。**
- 問 図書館について福岡県筑後市の図書館事業を視察した。備前市と同等の蔵書数であります。ながら、貸出冊数は約4倍となっている。大いに参考としてはいかがか。**
- 教育長 筑後市を含め、他自治体の取組に学びながら、進めていきたい。**
- 問 現在、市が把握している発電設備の件数は。**
- 産業部長 平成30年3月末までに運転開始した10キロワット以上の設備は415件となっています。**
- 市長 これでは来年度も市役所で保護者の泣き声が聞こえる。来年の採用枠を増やせないか。**
- 問 現在、市が把握している発電設備の件数は。**
- 産業部長 平成30年3月末までに運転開始した10キロワット以上の設備は415件となっています。**
- 市長 30年以上経過したたった1人。食育、安全、安心、福利厚生を考えて増員すべきではないか。**
- 教育部長 管理栄養士の複数配置を検討しなければならないと考えております。**
- 問 国の「保育の無償化」に伴い他の自治体では給食費の無料化を図っているが備前市はいかに。**
- 市長 国の無償化でも実費負担が原則、無償化は必要ではないか。**
- 教育長 30年以上経過しただけ。貴重な宝。片上小学校の給食調理場の存続を。**
- 問 給食の自校方式はこのだけ。貴重な宝。片上小学校の給食調理場の存続を。**
- 市長 一般的行政職と保育士の賃金比較は表のとおりで、正職員に支給していられる保育手当を臨時職員に特殊勤務手当として支給できるよう今議会に条例改正を提案しています。**
- 問 空調設備、給湯設備の拠点としてふさわしい整備を**

給料比較表		単位：円	
職種		20代	50代
一般行政職	平均	205,824	402,586
教育職（保育士等）		199,777	349,983

地域の安全確保と公共事業のあり方について

日本共産党備前市議団

田口 豊作



問 PFI法について事業者の選定はどう行うのか。

総務部長 選定は、民間のノウハウを活用するため、公募型プロポーザルで選定するのが一般的です。

まず、PFI方式の導入可能性調査を行い、導入の是非を判断します。

問 なぜ一般競争入札でないのか。

総務部長 PFI方式の導入可能性調査を行った結果、一般競争入札ではなくPFI的手法が相応しいと判断をしたからでございます。

問 公共工事で対象となる事業は。

総務部長 民間の資金経営能力、技術力を活用し、公共施設等の設計、改修、更新、維持管理、運営を行ったための公共工事の手

法で、上下水道、庁舎、教育文化施設ほか観光施設などほとんどの公共施設が対象となります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

森林事業について

健志会土器

豊



問 令和5年岡山県で開催される植樹祭・関連事に名乗りを上げては。

市長 現時点では、内定段階であり、正式決定は令和2年8月頃で、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 梶谷から潮見橋間の照明は市が負担できないのか。(ソーラーパネル製など)

日生総合支所長 本件については、先の6月議会での答弁のとおり防犯灯として市の補助制度を活用していただきたい。例外的に設置することは考えておりません。

問 片上地区、日生地区の防潮堤の県の計画は。

建設部長 今年度は両地区で1億950万円の事業予定であり、片上地区は岡山セラミックスセンターから東、日生地区は日生年度、市と地元との協議が立っていません。

問 市の産業で漁業の比重はいくらか、新規参入者への補助金制度は考えられないか。

市長 漁業の比重は高いものではありませんが、県下1位のカキ養殖を中心とした地域内外への食料供給のほか、観光資源としても重要と考えております。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 茶臼山公園の整備に入れ体制は。

産業部長 トイレの洋式化、キャッシュレス対応、公衆無線LANの整備、案内看板や観光拠点での多言語対応などが必要であると考えられます。

問 外国人観光客の受け入れ体制は。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

されることが増えていますが、一方で施設の老朽化が進んでおり、再整備の必要な個所ができております。これまで、生活制度資金が措置されており、市でも漁業者からの相談には積極的に対応していくこととしております。

問 令和5年岡山県で開催される植樹祭・関連事に名乗りを上げては。

市長 現時点では、内定段階であり、正式決定は令和2年8月頃で、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 梶谷から潮見橋間の照明は市が負担できないのか。(ソーラーパネル製など)

日生総合支所長 本件については、先の6月議会での答弁のとおり防犯灯として市の補助制度を活用していただきたい。例外的に設置することは考えておりません。

問 片上地区、日生地区の防潮堤の県の計画は。

建設部長 今年度は両地区で1億950万円の事業予定であり、片上地区は岡山セラミックスセンターから東、日生地区は日生年度、市と地元との協議が立っていません。

問 市の産業で漁業の比重はいくらか、新規参入者への補助金制度は考えられないか。

市長 漁業の比重は高いものではありませんが、県下1位のカキ養殖を中心とした地域内外への食料供給のほか、観光資源としても重要と考えております。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

市長 現在、県は準備委員会を設置し、基準構想の策定に向けた検討を進めているところであります。今後、備前市としても、県の動向を注視してまいります。

問 茶臼山公園の整備について・田井山頂上付近に展望台(周辺を里山)を。

副市長 現公園の西側にて設置すれば、片上湾が眺望できる素晴らしいロケーションが期待できると思われます。地権者との協議が必要になりますが、検討していきます。

副市長 新たな登山コースが開設されれば、観光客の増加も見込め、市民参加による整備が出来れば、より身近な公園として位置づけられ、利用率も増加すると思われます。

問 森林施業について、県の指導を受けては。

副市長 備前県民局東備森林課と協議し、森の整備について指導を賜りました

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 本公園は備前市地域防災計画の中で、高台等の指定緊急避難場所に指定されております。

問 防災機能を追加した公園に整備を。

副市長 同遊歩道・登山道は近年、登山やスポーツイベントなどに活用してまいります。

問 消費税増税について市長の見解は。

新規参入者への補助金

上地区の海側の住民が高台に避難する通路は必要だと思われ、公園周辺を公有化することで、数路線の整備が可能となり、通常はウォーキングなど遊歩道として利用することも期待できます。

問 熊山登山道(片上・伊部つながりの森)・茶臼山公園(田井山頂上展望台との連携)。

6月議会で、公募もしない随意契約は否決されたが、再度、同じ提案をする無反省な市政こそ大問題

経民会 川崎 輝通



災害の多様化「自助」「共助」「公助」備前市における災害対策は…?

健志会 青山 孝樹



問 サンヨーホームズの備前市への入札参加業種は何業種あるのか、会社の年間売り上げは、いくらか。

副市長 建築一式など14業種です。平成30年度の売上高は、建築工事177億円、とび・土工工事約2億円、その他の工事一千万円強であります。

問 日生の温浴施設の改修できる類似施設の施工実績と管理運営実績はあるのか。

副市長 健康ランドの風呂を主とした施工実績はないが、マンションの付属施設としては、日生と同規模の大浴場の新設等は3件あります。

問 実施設計費はこの会社が無料で設計するから大型公共事業を随意契約での発注は競争入札でなく大問題です。6月議会で否決されているが、反省もなく、再度提案する理由は何か。

副市長 この会社の本社は主に建築業ですが、グ

ループ内では、介護福祉事業も行っています。

建設部長 現行施設は老朽化しており、耐震化、浸水対策、耐塩素性病原菌の対策が課題です。この施設は二度拡張工事をしており、紫外線設備や機械電気の更新スペースが不足しています。次にDBO方式で発注する理由は、民間の技術力やノウハウを最大限に活用でき、従来方式と比較すると費用面で4.1%の節約が見込まれることが選定審議会での結論です。

問 プロポーザルへの参加表明している会社が、営業停止となつた場合の対応はどうか。

建設部長 この事業の募集要項の中で、失格とすることを明記しています。

問 募集期間は9月の2日間で十分ですか。

建設部長 本年度7月に事業の実施を公表してお

り、その後も8月に質疑回答と現地説明会を実施しており、周知はできています。

問 新たなスポーツ振興策を次期スポーツ振興基

問 今までの発注と直営の隔離運営の何が問題な

問 今までの発注と直営

問 市民について

問 市民生活部長

問 意見

問 対応はどうか。

問 市長公室長

問 市の体育施設を活かした大会の誘致、Sea To Summitや備前♡日生架橋マラソンなど、スポーツと観光を合わせたスポーツツーリズムによるまちの賑わいや活性化を。

問 市長



Sea To Summitの様子

問 自主防災組織について

問 市長

問 教育長

問 市長

問 市長

問 市長

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

問 本計画見直しの進捗状況について。

問 公助には限界があり、平素から顔見知りである自主防災組織や自治会など、住民同士の助け合いがより有効であり、

問 国の中長期的な施策も参考とし、スポーツ推進審議会の意見も聞きながら策定に向けて取り組んでいます。

問 記念事業の具体化に向け、官民からなる調査会議を設置し協力体制について。

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

問 のか。

問 建設部長

問 市長

問 教育長

問 市長

問 市長

問 市長

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

8

地域包括ケアシステムで地域活性化を

経民会 守井 秀龍

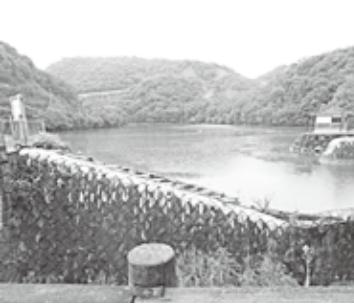


問 地域包括ケアシステムの活用により地域創成・地域活性化へ、全世代対応型包括支援センターの実現を。

市長 地域包括ケアシステムは住み慣れた地域での暮らしを支えるため、高齢者・介護分野だけでなく、まちづくりの視点から進めることが重要なことと考えております。市政の課題の1つである市内の3つの市民病院の有効活用問題があります。

現在、病院あり方検討会を立ち上げ協議を行っているところです。住環境や移動手段等、高齢になつて感じる生活のしづらさなど、それぞれの地域課題を把握し、関係団体や、そこに暮らす地域住民の方と協力や連携を図りながら、本市の地域包括ケアシステムの体制づくりを行っていきます。

市長 ハザードマップは現在調査を行っております。



問 地域活性化へ、全世代対応型包括支援センターの実現を。

市長 公室長 防災広報システムの改善については、現在同報系を全市的に整備するため実施設計を行つており、令和4年度の11月末までにデジタル化整備を行います。市内全域において屋外拡声子局から情報伝達できる環境が整う予定で、屋内で受信できる方法は、戸別受信機の配布や、スマートフォンでのアプリを活用した方法も検討したい。

問 三石中を吉永中に統合する再編問題について。

市長 令和2年度で終了する。その後、新たに作成して全戸配布し、公民館などの公共施設でも入手できるようにする。ため池のハザードマップは平成30年度は城ヶ畠上池他4池で行い、今年度は南方大池他3池で作成する。河川土砂の撤去は、船坂地区を候補地として現在詳細設計を行つてている。本年度中に実施計画を完成させ、立木については引き継いで県に要望します。

問 地域包括ケアシステムの活用により地域創成・地域活性化へ、全世代対応型包括支援センターの実現を。

市長 地域包括ケアシステムは住み慣れた地域での暮らしを支えるため、高齢者・介護分野だけでなく、まちづくりの視点から進めることが重要なことと考えております。市政の課題の1つである市内の3つの市民病院の有効活用問題があります。

現在、病院あり方検討会を立ち上げ協議を行つていているところです。住環境や移動手段等、高齢になつて感じる生活のしづらさなど、それぞれの地域課題を把握し、関係団体や、そこに暮らす地域住民の方と協力や連携を図りながら、本市の地域包括ケアシステムの体制づくりを行っていきます。

問 電子母子手帳について。

市長 母子健康手帳は日本発祥の制度。近年は、電子母子手帳というアプリが提供されている。本市の「びぜんnavi」にも子ども登録で、健康診断や予防接種の管理ができる、電子母子手帳の機能

健康ポイント事業について

公明党備前市議団 森本 洋子



ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

問 平成28年度から健康づくり、特定検診の受診率向上を目的にスタートしたBポイント事業。これまで、特典・賞品やチラシが行われてきた。市民の方から「旅行券よりゴミ袋がいい。」「チャレンジするコースがわかりづらい。」との声を聞く。これまでの参加人数は。チャレンジや賞品の見直しをするべきでは。

問 参加人数は、平成28年度が293人、29年度4592人、30年度904人。本年度は741人。市民の方や専門職の意見を聞きながら、参加しやすいように改善していくきます。

問 放課後児童クラブについて。

市長 今年7月に岡山市の担当課に説明を受けた。ふれあい公社と業務委託契約をし、放課後児童クラブの運営を見直し、統一ルールを決め、サービスの平準化を図るという

問 未登録の犬、予防接種を受けても「接種済票」の交付を受けない犬もある。飼い主の義務である犬の登録・抹消、予防接種について、さらに啓発、電話、訪問等も行つてきます。

問 地域活性化へ、全世代対応型包括支援センターの実現を。

市長 地域包括ケアシステムは住み慣れた地域での暮らしを支えるため、高齢者・介護分野だけでなく、まちづくりの視点から進めることが重要なことと考えております。市政の課題の1つである市内の3つの市民病院の有効活用問題があります。

現在、病院あり方検討会を立ち上げ協議を行つていているところです。住環境や移動手段等、高齢になつて感じる生活のしづらさなど、それぞれの地域課題を把握し、関係団体や、そこに暮らす地域住民の方と協力や連携を図りながら、本市の地域包括ケアシステムの体制づくりを行つていきます。

問 電子母子手帳について。

市長 母子健康手帳は日本発祥の制度。近年は、電子母子手帳というアプリが提供されている。本市の「びぜんnavi」にも子ども登録で、健康診断や予防接種の管理ができる、電子母子手帳の機能

ご意見・お問い合わせは議会事務局まで

都市データパックの結果、備前緑陽高校の若い力を生かす施策を

経民会 尾川 直行



問 都市データパックの「住みよさランキング」に

「強い街ランキング」に

備前市は岡山県内15市中

10位偏差値50・06（昨年

は14位、偏差値46・57）

この総合評価の結果を踏

まえ今後の施策は、この

結果を市民に広報すべき。

市長 総合評価は、全国

で昨年730位から2019

年は335位と上がっている

が、一喜一憂するもので

はない。備前市は働く場

所もあり、自然も豊かで、

備前焼、閑谷学校は世界

に誇れる。それで何が不

足するのか一つ一つ重点

を絞つてやっていく。市

民へのランキングの公表

は考えていません。

問 「強い街ランキング」

（強い街の要素は、「産業・

財政・人口」）は15市中9

位、備前市の特長は産業

と考える、昨年と今年の

事業所数比較で、101の減

少、労働者数で29人の減

少となっているが原因は、

昼夜人口比率を見ると、

備前市は104・15%、瀬戸

内市96・96%、赤磐市87・
32%、近隣の自治体と比
較では高い。女性の労働

力率、備前市は42・9%、
瀬戸内市48・3%、赤磐

市49・4%、総社市50・
2%で女性の労働力の職

場進出が求められるので

は。備前市は産業振興に
引き続き注力すべきと考

える。産業振興の一つの

方策として岡山セラミッ
クスセンターとの連携強

化を図り、備前市のこれ
からの産業を語るべき。

市長 事業所数の減少は、
特に零細企業の高齢化や

後継者不足、人口減少等
による売上げ減少による

廃業が要因ではないか。
女性の労働力進出につい

て、今回の数値が何を意
味するのか、なぜ備前市

が近隣と比べて低いのか、
調査分析し対応する。昼

夜人口比率が100%以上、
市外からの通勤者が多く、
市内在住者が少ない、雇

用の確保が難しいとイメ
ージされ、逆に100%以下

になる対策を考え、岡山

セラミックスセンターと
連携強化を図ります。

問 地元備前緑陽高校で

は、備前市をフィールド

として「備前市の活性化」

をテーマに探求活動を備

前市役所と行う具体的な

活動は。また、3年間で

「ドリカムプラン」（課題

研究）に取り組んでいる

が、報告は備前市にとっ

て貴重な意見である。連

携し地域の魅力化を。

市長 「びぜんの町活性化

プロジェクト」を備前緑

陽高校、教育委員会、市

長部局で立ち上げ、市と

してもできるだけの協力

と支援を行う考え方で、

若い発想による取り組み

や備前のよさの再確認な

どから定住化策等の発見

など期待している。

議会運営委員会

開かれた議会・議会基本条例の先進地視察

（東京都町田市議会）

（東京都国立市議会）

各常任委員会による市民

団体等との懇談会・高校生

との意見交換会の実施、議

会・委員会傍聴のインター

ネット中継の告知や告知ポ

スターを市バスに掲示や、

パンフレットを自治会に配

布する等を実施している。

また、市議会だよりをJ

R、私鉄の各駅、郵便局等

市内18カ所配布をしている。

の対応について「議会災害

支援マニュアル」が整備さ

れ、議員の活動規範として

施している。また、災害時

の報告時、議員間討議を実

施している。また、災害時

の対応について「議会災害

支援マニュアル」が整備さ

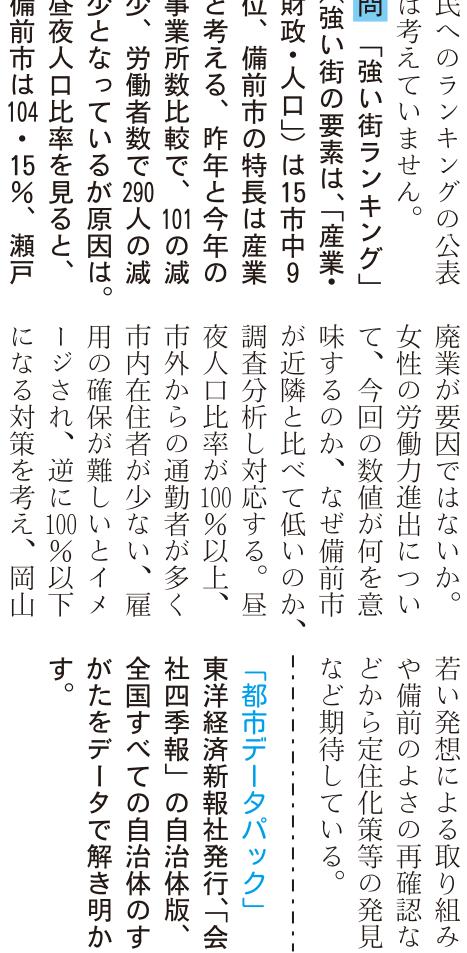
れ、議員の活動規範として

施している。また、災害時

の報告時、議員間討議を実

施している。また、災害時

（委員長 掛谷繁）



総務産業委員会

21議案可決 新たな企業用地の取得、売買成立

総務産業委員会は、9月

18、20日に開催し、付託された22案件のほか、所管事項を審査しました。審査議案21件は原案可決、継続審査になっていた日米地位協定見直しに係る請願は採択と決しました。

既存企業の留置に努める

■企業用地造成事業特別会計の財産取得

新たに予定していた久々井地区での企業団地の造成

について、地権者と協議がまとまり、土地購入に係る売買契約が交わされました。



夜間学び直し事業
成人の学び直しについて、県の補助事業を活用し、多文化共生社会の構築目指す事業であります。

9月14日に日生中学校において開催され、参加者は日本人1名、外国人（ベトナム人留学生6人）が参加しました。今後、毎月第2、4金曜日に開催されます。

・財産取得
備前市久々井1735番
外 41筆
2万6千487・79m²

・相手数
25名

・取得金額
1億3千292万7千290円

・その他

土地取得に関連して、周辺の道路、河川等の改修の必要性や地元からの意見の聞き取りなど質問がなされました。

先進的な手法であるが、技術職員が減少する中、業務負担の軽減、経費削減等のメリットがあることから、令和元年度から導入をしていました。

いると説明がありました。

社会福祉協議会日生支所が日生総合支所へ移転

社会福祉協議会日生支所（旧東備消防出張所）の老朽化により、雨漏りが深刻であることから、日生総合支所の耐震性のある空きスペースに移転をする計画の報告がありました。

■DBO方式の導入
平成30年度から、修繕や工事に関して、従来の職員が手法を提案するのではなく、事業者が工事方法等を提案し、施工することについてアンケートを実施するなど検討してきました。

工事に関して、従来の職員が手法を提案するのではなく、事業者が工事方法等を提案し、施工することについてアンケートを実施するなど検討してきました。

厚生文教委員会

「手話言語条例の制定を求める」請願を採択

厚生文教委員会は、9月17日と19日に開催し、付託された14案件のほか、所管事項を審査しました。

審査議案11件は原案可決、「聴覚障がい者が安心して意思疎通ができるて暮らせるよう、手話（ろう者の言語）でコミュニケーションやすい地域社会の構築を目指すための手話言語条例の制定を求める」請願は、採択と決しました。

「備前市認知症の人やさしいまちづくり条例の制定を求める」請願は、継続審査と決しました。

「健康コミュニティプラザ（旧ヘルスパ・日生）の早期再開を求める」請願は不採択と決しました。

委員会の傍聴に手話通訳士

委員会としては、初めて手話通訳士を介して、市民に委員会審議を傍聴していただきました。

手話通訳士は、社会福祉課が8月から臨時職員として採用し、常駐していますので、ご相談等はお気軽にお尋ねください。

4中学校統合案から一転、吉永中に三石中を統合

伊里中、日生中は現状維持

質疑応答

問 教育委員会会議で委員

の賛同を得ているか。

答 全委員から賛同を得ています。

問 統合まで2年間で調整

していくということだが、問題はないか。

待機児童解消のために早期に保育士確保を

答 地域、生徒、教員のそれぞれの交流が必要であり、準備期間としては2年が妥当であると考えている。

問 中学校再編実施計画にある学級数が適正規模を下回ることとなるが、教育委員会が考える最善の案と言えるのか。

答 意見交換会を4地区で行つたが、吉永中から伊里中へは通学距離が遠いことから時間がかかるなど、保護者等からの意見を真摯に受け止めたものとした。

一方、三石中を除く3中

学校に関して、学級数は下回るが、1学級あたりの生徒数は適正規模を維持していることから、4校統合案から2校の統合案とした。

今後、1学級あたりの生徒数も適正規模を下回れば、再検討を行います。

質疑応答

問 待機児童対策について、保育士が28人の不足であるが、今年度の対策と来年何人の採用を考えているか。

答 第1希望の園で集計すると28人であるが、各園で受入した場合、実質19人の不足と判断している。なお、来年度の採用について正職員は16人であり、今年度は臨時職員とパートで20人を募集しており、現在、7人を採用しているという状況であります。

問 保育士募集をホームページで確認すると、資料と異なる点があり、非常にわかりにくいかどうか。

答 募集内容を細分化して応募する方に分かりやすくするように訂正を行います。

（委員長 中西裕康）

予算決算審査委員会

一般会計補正予算（第2号）を修正可決

予算決算審査委員会は、

9月27日、付託を受けた平

成30年度一般会計の決算、

本年度補正予算の計2件の

うち、決算については、継

続審査とし、補正予算を慎

重に審査し、修正可決と議

決し、本会議に報告しまし

た。

事業の説明を聞くため、(株)JTBとサンヨーホームズ(株)の各1名を参考人として招致し、(株)JTBからは「健康寿命延伸産業としてのヘルスツーリズム」と題して、説明を受けました。

また2社に対して、事前に通知していた質問について質疑応答を行いました。

行政とは違った知見からを挙げられた少数意見も留保されました。本会議では委員長報告のとおり修正案可決と決しました。

参考人招致

令和元年度第2回（6月）

定例会に補正予算計上され、

反対多数で否決をした健康

コミュニティプラザ（仮称）

ては理解しています。
ました。

委員からは、土地の購入

にあたり、駅周辺駐車場の

整備等を含めて、市内で料

金の統一を図る検討をすべ

きと提言がなされました。

(株)JTBはソフト面において可能な範囲で事業参画をするものとしています。

市内宿泊業者等ニーズ調査などされましたか。

備前市ではしておりますが、他市の事例や(株)J

TBとしてデータの蓄積が

せんが、他市の事例や(株)J

TBとしてデータの蓄積が

ありますので、参考にでき

ると思います。

この事業は随意契約と

聞いているが話はあつたか。

答 本年5月頃にあつたが、

理由として弊社の実績等に

照らして、そのような判断をされたのかと認識しております。

土地に簡易な倉庫を建設するものと、片上分庁舎（現教育委員会）を整備するも

ので、近隣用地は建設部関連の備品等の収納の用途で

あり、過不足はありません。

■市営バス事務所用地購入

・1億3千4百万円

備工事等

■施設整備の内容、倉庫の用途、書庫の過不足は。

答 本府舍近隣の購入した

土地に簡易な倉庫を建設するものと、片上分庁舎（現教育委員会）を整備するも

ので、近隣用地は建設部関連の備品等の収納の用途で

あり、過不足はありません。

参考人質疑の要旨

参考人質疑の要旨

問 (株)JTBとサンヨーホームズ(株)の各々の役割は。

答 サンヨーホームズ(株)は

建物の設計・施工を行い、

事業の中心的な役割を担つ

■市営バス事務所用地購入

現在の市営バス事務所は、

穂浪地内の借地であること

から、新たに東片上地内の

土地等を購入して、バス事

務所を移転する提案があり

■減債基金繰入金

・約13億4千8百万円

市内の金融機関から借入

ていたものを繰上償還する

説明がなされました。

（委員長 橋本逸夫）

まちづくり講演会（市民参加型）

市民と議会でまちづくりを考える



8月18日(日)、岡山県青少年教育センター閑谷学校において、「地方議会改革」、「討議する議会」などの著者でもある山梨学院大学法学部教授江藤俊昭氏を講師にお迎えして、備前市議会で初めての取り組みとなる市民参加によるまちづくり講演会（議員研修会）を開催しました。



市内外から、各種団体や
市民等、予想を上回る百余
名が来場され、会場は満員
になり、熱心に講師の話に
耳を傾けていました。

名が来場され、会場は満員になり、熱心に講師の話に耳を傾けていました。

質疑応答では、受講者が講師に活発な質問をされ、適切なアドバイスを受けるな

また、市議会に対するアンケートを実施したところ率直な貴重なご意見を得ることができました。

議案等審議結果



11月定例会の予定

■11月27日(水)

開会／議案上程／提案説明

■12月4日(水)～6日(金)

一般質問

■12月9日(月)

議案質疑／委員会付託

■12月10日(火)～13日(金)

総務産業委員会

厚生文教委員会

■12月17日(火)

予算決算審査委員会

■12月20日(金)

委員長報告／議案採決／閉会

開会時刻は9時30分から

詳しくは議会事務局

☎ 64-1803まで



備前市議会のホームページでも

お知らせします

<http://www.city.bizen.okayama.jp/>

議会報告会のお知らせ

毎年、全議員による議会報告会を市内の各地域において実施しています。今年度は、下記の日程で開催いたします。

本誌の内容に沿って報告会を行いますので、ご持参ください。幸いです。

意見交換も予定していますので、広く市民の皆さまのご意見をお聞かせいただき、市政に届けてまいります。

市民の皆さまのご参加をお待ちしています。

記

日 時 11月8日(金) 19時 開始

場 所 日生防災センター（日生総合支所の隣）

問合先 議会事務局（☎64-1803）



今期8月より、議会だよりの編集に携わって、節目の50号の発刊の編集後記の執筆の担当となりました。

より多くの市民の皆様が手に取つて読んで頂ける議会だよりにするため、編集委員長を含めて5人のメンバーで協議、検討して取り組んでいます。

今後も先進的な議会の観察を計画し、この議会だよりが、ひいては備前市議会が、市民の皆様のより身近な存在と感じられることができるよう、改善に努力して参ります。

市議会では、市内各地の様々な身近な案件が審議されています。議会等の日程は広報等でお知らせしています。2020年2月定例会から新庁舎での開催になります。ぜひ、市議会を傍聴にお越しください。

（編集委員 田口豊作）

編集後記



この議会だよりは再生紙を使用し、環境にやさしい植物油インクで印刷しています。